

インフルエンザ流行情報について（第6報）

●インフルエンザ流行情報

本県における平成30年第1週(平成30年1月1日～平成30年1月7日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数は**23.69**(平成29年52週は17.60)となり、増加しています。

保健所管内別では、県内12保健所中9保健所で10以上となり、竜ヶ崎(48.43)、古河(43.75)、およびつくば(36.50)の3保健所管内で30以上となっています。県民の皆様には、より一層「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」等の感染予防対策をお願いいたします。

なお、茨城県衛生研究所において、平成29年9月4日から平成30年1月7日までの期間にインフルエンザウイルスを検出した71検体の種類の内訳は、AH3(A香港型)が9検体(12.68%)、AH1pdm09が40検体(56.34%)、B型が22検体(30.99%)となっています。

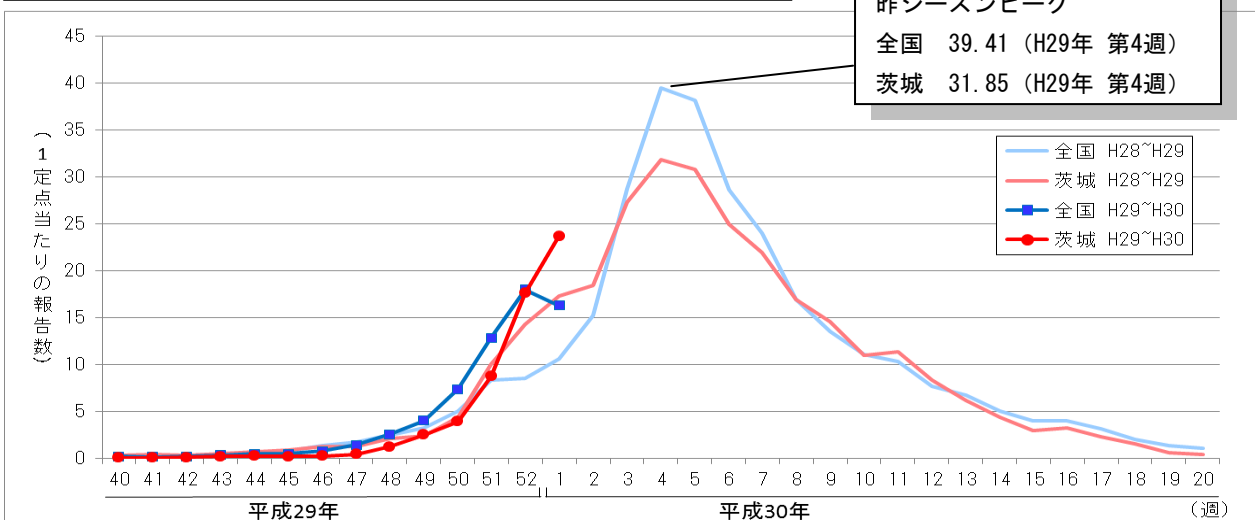
[昨シーズン全体で AH3(A香港型):75.6%, AH1pdm09:8.1%, B型:16.3%]

また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、毎週木曜日に更新しています。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)※



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

1週の値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

保健所	定点数	調査期間： H30. 1. 1～H30. 1. 7 (第1週)		調査期間： H29. 12. 25～H29. 12. 31 (第52週)	
		患者数	定点当たりの患者報告数※	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	17	96	5.65	65	3.82
ひたちなか	8	54	6.75	54	6.75
常陸大宮	8	63	7.88	71	8.88
日立	11	174	15.82	78	7.09
鉾田	5	126	25.20	48	9.60
潮来	8	231	28.88	176	22.00
竜ヶ崎	14	678	48.43	501	35.79
土浦	13	381	29.31	221	17.00
つくば	10	365	36.50	266	26.60
筑西	10	167	16.70	176	17.60
常総	8	158	19.75	129	16.13
古河	8	350	43.75	327	40.88
県全体	120	2,843	23.69	2,112	17.60

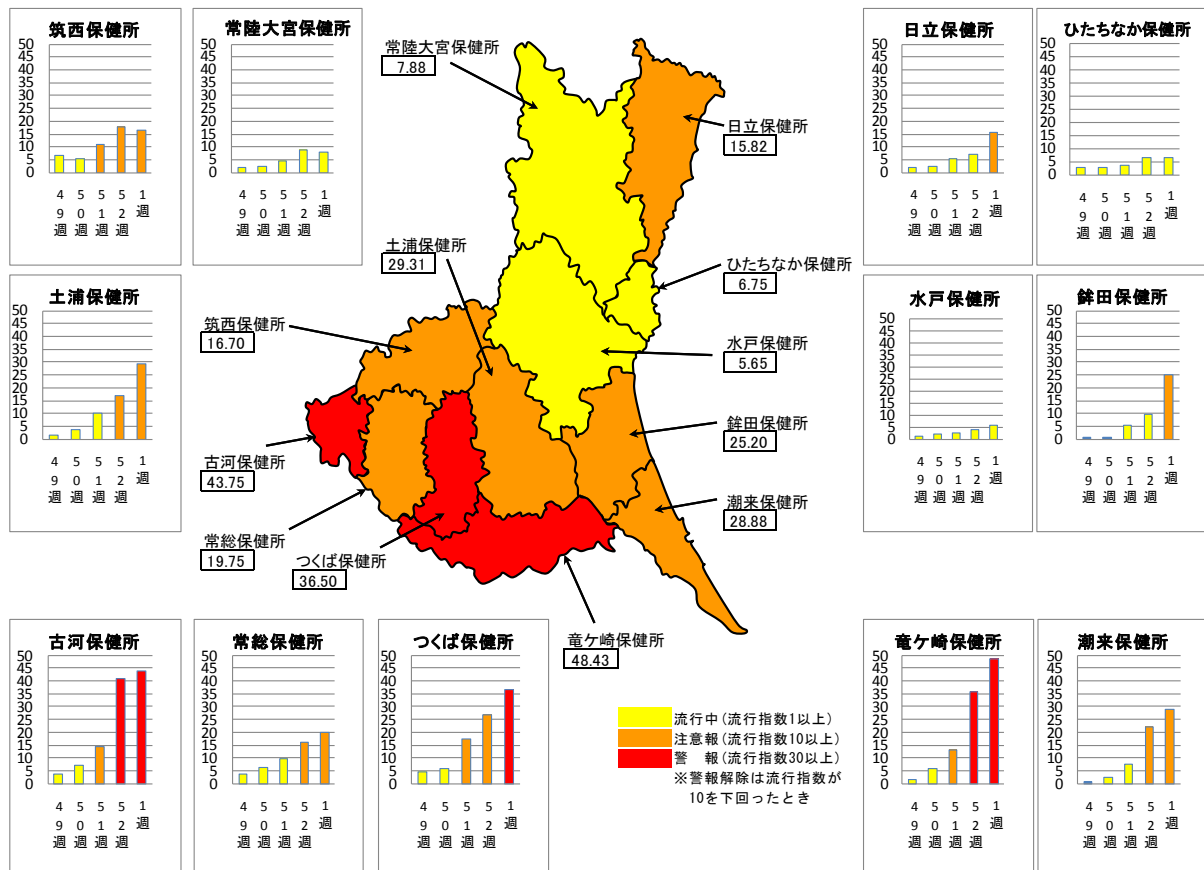
※ インフルエンザの定点当たりの患者報告数は1定点あたり1週間の平均患者数

インフルエンザの定点当たりの患者報告数 = $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数 (県内に120医療機関[平成30年1月7日時点])}}$

・ 定点当たりの患者報告数が 1.0 を超えると流行期に入ったと判断します。

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

● 2018年第1週（1月1日～1月7日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2018年1週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		12/4~12/10 (49週)	12/11~12/17 (50週)	12/18~12/24 (51週)	12/25~12/31 (52週)	1/1~1/7 (1週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※1
入院患者数 ※1		1人	4人	5人	20人	40人	0人	0人	9人	30人	40人			79人
年齢別内訳	1歳未満			1人	1人	1人				2人	1人			3人
	1~4歳		1人		2人	1人			2人	3人	1人			6人
	5~9歳	1人	1人	1人	4人	1人			2人	7人	1人			10人
	10~14歳				1人	1人			1人	1人	1人			3人
	15~19歳				1人	1人				1人	1人			2人
	20~29歳					1人					1人			1人
	30~39歳				1人					1人				1人
	40~49歳		1人		1人	3人			1人	2人	3人			6人
	50~59歳					3人					3人			3人
	60~69歳				1人	2人				1人	2人			3人
	70~79歳		1人	2人	1人	10人			1人	4人	10人			15人
80歳以上			1人	7人	16人			2人	8人	16人			26人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※2 平成29年9月4日以降に入院した各患者の累計数(入院日を登録)。

※ 2017~2018シーズンは2017年36週(9/4~9/10)からスタートしています。

(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2017年49週	2017年50週	2017年51週	2017年52週	2018年1週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※1
入院患者数 ※3		142人	277人	571人	782人	1,225人	64人	109人	348人	1,772人	1,225人			3,518人
年齢別内訳	1歳未満	5人	11人	29人	44人	46人	3人	6人	15人	89人	46人			159人
	1~4歳	25人	33人	95人	131人	153人	10人	19人	56人	284人	153人			522人
	5~9歳	25人	55人	93人	114人	104人	9人	9人	53人	287人	104人			462人
	10~14歳	2人	15人	40人	29人	34人		3人	14人	86人	34人			137人
	15~19歳	4人	1人	10人	8人	13人		3人	6人	23人	13人			45人
	20~29歳	1人	6人	7人	6人	18人		1人		20人	18人			39人
	30~39歳	7人	11人	8人	15人	21人	3人		5人	41人	21人			70人
	40~49歳	3人	5人	14人	21人	39人	3人	1人	7人	43人	39人			93人
	50~59歳	5人	6人	13人	24人	67人	1人	2人	14人	48人	67人			132人
	60~69歳	11人	29人	48人	74人	137人	6人	10人	22人	162人	137人			337人
	70~79歳	19人	30人	85人	120人	201人	11人	21人	51人	254人	201人			538人
80歳以上	35人	75人	129人	196人	392人	18人	34人	105人	435人	392人			984人	

※3 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数

《備 考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所企画情報部)
TEL 029-241-6652